



令和元年度（第74回）
文化庁芸術祭参加公演



第一回東京公演

蘭翔の会

二〇一九年十月十六日「水」

開場／十八時三十分 開演／十九時

国立劇場小劇場

東京都千代田区準町四・一電話〇三・三二六五・七四一一

入場料（税込）／全席指定一般／六〇〇〇円 学生／二〇〇〇円 ※未成年児入場不可

清元

梅の春

藤間蘭翔

常磐津

積恋雪関扉「下」

関守関兵衛実ハ大伴黒主

藤間蘭黄（特別出演）

傾城墨染実ハ小町板の精

藤間蘭翔

監修 藤間蘭黄

主催／蘭翔の会事務局

第一回東京公演

蘭翔の会

二〇一九年十月十六日「水」

国立小劇場小劇場

東京都千代田区串町四一 電話〇三・三二六五・七四一一

開場／十八時三十分 開演／十九時



撮影／梅山紀信

監修／特別出演
藤間 蘭黄



出演
藤間 蘭翔

ふじまらんしょう 藤間流師範
江戸時代から続く「代地」藤間家の後継者である藤間蘭景師、蘭黄師に師事。
東京藝術大学 邦楽科 日本舞踊専攻 卒業。
(公社)日本舞踊協会主催 各流派合同新春舞踊大会 大会賞受賞。
東京、札幌にて日本舞踊教室を主宰。
<http://www.ranshou.jp>



清元 梅の春

藤間蘭翔

天下泰平と国の繁栄を祝う「ご祝儀もの」の代表曲のひとつ。作詞は長府(山口県)の領主毛利元義。この殿様は狂歌を好み、四方真門(よものまかど)という名前も取得、この曲はその名披露目に作られたと伝えられています。文政十年(1827年)春、演奏曲として初演され、振りは後に付けられました。

前半は、厳かな曲で、名前を持つ喜びや、領地の景色や行事が詠み込まれています。後半は、江戸、隅田川の風景を描いた歌詞となり、曲調もガラリと粹に変わります。

江戸文化が花開いた文政という時代を反映した、格調高くありながら、粋な情緒が見どころの作品です。

常磐津

積恋雪関扉「下」

つもるこいゆきのせきのと

関守関兵衛 八小町桜の精

藤間蘭黄 (特別出演)

傾城墨染 実ハ小町桜の精

藤間蘭翔

天明四年(1784年)に初演された歌舞伎舞踊の最高傑作の一つ。通称「関の扉」として現在でも人気を誇る大曲です。舞台は逢坂の関。雪の中に桜が咲いている幻想的な舞台です。

天下を狙う大悪人の大伴黒主は、関守の関兵衛に身をやつています。彼は、星占いによりこの桜を伐り護摩木にして祈れば大願成就すると悟り、桜を伐ろうとしますが、気絶します。そこに傾城(高級遊女)の墨染(すみぞめ)と名乗る美女が「あなたに会いに来た」と現れます。が、じつはこの墨染は、黒主(関兵衛)に恋人を殺された、桜の精。墨染はその本性を隠し、関兵衛の所望に応え廓話に興じますが、遂にはお互い正体を現し二人は大立ち回りを繰り広げます。見どころ満載の舞踊劇です。

演 奏／常磐津和英太夫・常磐津菊寿郎 社中 清元清榮太夫・清元榮吉 社中 堅田新十郎 社中

○チケット販売所
お問い合わせ

蘭翔の会事務局
札幌市中央区大通西4丁目1番地 道銀ビル7階 060-0042
TEL.011-251-8511 FAX.011-251-8575 E-mail mori@hk-plaza.co.jp

主 催／蘭翔の会事務局

www.ranshou.jp